

# 過去のちっぷろぐ(平成25年1月～3月)

明けましておめでとうございます。



平成 25 年 01 月 02 日

新年明けましておめでとうございます。

平成 25 年の輝かしい新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えられましたことと、謹んでお慶び申し上げます。

さて、年末年始を皆様はどのように過ごされましたでしょうか。

今年は元旦からの降雪となってしまう、初日の出を拝めないかと思っておりましたが、雲の合間からその姿を見せてくれました。

この陽光のように輝かしい未来を築くためにも、今後とも皆様と一体となった町政の推進に努めて参りたいと思っております。

今年も、皆様が健康で明るく活気に満ち溢れた、幸多き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

## 新春みかんまき



平成 25 年 01 月 02 日

2日、秩父別町商工会主催による、毎年恒例の「新春みかんまき」が行われ、老若男女問わず多くの方が参加されました。

今年は、昨年よりもみかんの量が 1.5 倍に増量ということでしたが、始まってしまえば、その量もあっという間。

みなさんニコリ顔でたくさんのみかんを手にしておりました。

みかんの中には、景品引換券が入っているものもあり、商工会で交換する事が出来ます。さて、今年は何が当たりましたか。

## 雪が多くて大変です



平成 25 年 01 月 09 日

今日は、午前 9 時の気温で $-16.2^{\circ}\text{C}$ と少し寒い気温ではありますが、久々の晴れ間となりました。

年明け早々の 1 月 2 日夕方から大雪に見舞われ、雪かきの毎日となりました。

4 日の朝までに多いところで 60cm の降雪、瞬間最大風速は 22m/s もの猛吹雪となり、公共交通機関（列車、バス）が麻痺する状態となりました。

その後は、落ち着きを見せながらも少しずつ降り続いて 8 日までの積雪量は、多いところで 135cm となっています。

今日現在も役場の駐車場には処理しきれない雪が堆積されている状態で、これ以上降らない事を願うばかりです。

## 秩父別消防出初式



平成 25 年 01 月 09 日

8 日、役場前駐車場で、平成 25 年深川地区消防組合秩父別消防出初式が行われました。佐久間進団長率いる団員ら 50 名が集合し、町長や議会議長、深川消防長らも参列し、厳粛な雰囲気の中で、式典が行われました。

年頭の言葉で、「去年は 3 件の火災があったが、今年は無火災となるようお願いしたい」と神薮町長から挨拶がありました。式典終了後、役場前から消防庁舎まで分列行進が行われ、団員らは息のあった行進をしていました。

## スキー教室が開催されました



平成 25 年 01 月 17 日

1 月 8 日（火）から 1 月 11 日（金）までの 4 日間、町内の小学生を対象としたスキー教室が隣町の沼田町のスキー場で開催されました。

本年度の参加者は 18 名で、悪天候の日もありましたが、レベル別にスキーの技能を学びました。

## 成人式が開催されました



平成 25 年 01 月 17 日

1 月 12 日（土）に、ファミリースポーツセンターで成人式が開催され、新成人 24 名の参加があり、厳粛な雰囲気の中で式が行われ、緊張して参加した新成人も多かったです。

成人式の後に、実行委員会主催の交流会が開催されました。

こちらは、新成人と恩師のみの参加で、緊張も解け、さながら同窓会の雰囲気でも和気あいあいと交流をしていました。

写真は、成人式での成人宣言の様子です。

## 全国中学校スキー大会出場へ



平成 25 年 01 月 23 日

2 月 2 日～6 日に富山県で行われる第 50 回全国中学校スキー大会に出場決定された秩父別中学校の笹川拓巳君（3 年）が、1 月 22 日神薮町長のもとへ表敬訪問しました。

昨年まで 3 年連続での全国大会出場を果たした兄俊哉君の後を継ぎ今年も秩父別中学校から全国大会へ参加することができ、山のない本町にとって快挙であるの言うまでもありません。

笹川君は昨年惜しくも全国行きの切符を逃しましたが、今回の全道大会では大回転13位、回転10位入賞と結果を残し手ごたえを感じている様子から、全国大会では日ごろの練習の成果をいかに発揮出来ることと思います。神薮町長からは是非お兄さんの成績を上回る成績を勝ち取ってくるよう激励を受け、握手を固く交わしました。

今後は週末の大会を経た後現地入りをして大会に備えるとの事で、健康に留意して大会で最高のパフォーマンスを発揮していただきたいと思います。

### 「アンパンマン」の雪像が完成しました



平成 25 年 01 月 28 日

1月26日・27日の2日間をかけて、役場庁舎前に、まちづくり協働隊(代表 峠勝寛氏)による、アンパンマンの雪像制作が行われました。

今年は年末年始にかけて大雪が続きましたが、アンパンマンのように力強く、明るく元気に過ごしていこうとの願いを込めて隊員の皆様が協力して制作してくれたものです。

まだまだ寒い時期は続きますが、アンパンマンの笑顔を励みに、楽しく冬を乗り切っていきましょう。

### 「アンパンマン」の雪像をライトアップ!



平成 25 年 01 月 29 日

昨日、皆様にお知らせいたしました「アンパンマン」の雪像ですが、まちづくり協働隊の取組に賛同していただき、町内の電気業者さんが夜のライトアップを行っていただけることになりました。

夜間も10時まで、オレンジの温もりのある光で、アンパンマンを照らしてくれています。

是非、皆さんもお越しいただき、元気なアンパンマンをご覧ください。

### 思春期健康講話の実施



平成 25 年 02 月 01 日

小学校6年生を対象に『思春期健康講話～あなたの育ちのお話し～』を行いました。

内容は、『お腹にいた頃』『赤ちゃんの頃から1年生になるまで』の成長についてのお話や、実際に妊婦さんのお腹の重さのジャケットを着て動いたり、人形の赤ちゃんの抱っこやオムツ交換を体験しました。

小学生のママ・パパ達が、照れながらも優しい表情で赤ちゃんに声をかけながら抱っこしたり、オムツ交換をしていました。

(住民課：保健師)

### 思春期健康講話の実施について



平成 25 年 02 月 01 日

1 月 31 日に小学校において思春期健康講話「赤ちゃんとお話」を実施しました。これは秩父別町の次世代育成事業として小・中学校での一貫した「いのちの教育」を展開しております。これは、子どもたちが自分の健康や自分の身を守る力を養うことや子ども達の成長に合わせた小中学校で一貫した内容で伝えていくことで発達過程における段階的な理解を目的とします。

よって今回は、6年生を対象とした「赤ちゃんとお話～お母さんのお腹にいた頃から自分の赤ちゃんの頃について」を3・4時間目に学びました。

彼らにとっては2・4年生と続き3回目の学習機会となり2年前のことをほとんどの児童が覚えていました。



初めに、3時間目の教室では赤ちゃんが出来る頃から1年生になるまでの講話をしました。お腹にいた2ヶ月の頃はどれ位の大きさだった

のかな？から妊娠10カ月になると…といった話を映像を交えながらの話しです。

発達段階	内容	できるよくなったこと	発達段階・発達過程の思い
胎児	胎動の感じ方 胎動の場所	胎動の感じ方 胎動の場所	胎動の感じ方 胎動の場所
1歳	歩行の開始 言葉の発音	歩行の開始 言葉の発音	歩行の開始 言葉の発音
2歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
3歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
4歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
5歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
6歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
7歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
8歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
9歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
10歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
11歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音
12歳	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音	言葉の理解 簡単な言葉の発音

また、赤ちゃんから1年生になるまでの一連の様子を資料を使い、自分の生まれた年から計算しながら自分が赤ちゃんの頃と置き換えて比較してみます。そして、それを使いながら自分が3歳の頃は平成〇〇年〇月頃でこんな感じの赤ちゃんだったのかな～といった感じで友達同士で話しあったりします。



4時間目はいよいよ装具を使い一人一人が10カ月の子どもを身ごもった妊婦体験です。

大人でも結構ずっしりくる重さ、子どもたちが身に付けるにはまず2人が補助につけないと付けられません。付けてみて驚く子やこれぐらいと言ってみる子、それぞれですがこれを半分程度の重さから5~6ヶ月間今の重さになるまで抱えるんだよと言われると一様に「えっ」「まじ！」

という顔になります。それもそのはず、7.5kg（臨月時）の重量ですから成人男性でもこれを付けて1日過ごすともなるとどっと疲れます。その大変さを身をもって体験しました。



もう一つは、赤ちゃんの抱き方とおむつの替え方です。

これはただ赤ちゃんを抱き上げるのではなく、接し方イコールこれからの社会で必要とされるコミュニケーションの基礎となるものです。

赤ちゃんの目を見て、様子を見て、話しかけたりあやしたりすることが赤ちゃんにとってのコミュニケーション能力のスタートです。また、赤ちゃんにとって体とのふれあいが愛情として大事であり、またそれは3000g程の赤ちゃん抱き上げるのを1日中繰り返すお母さんの大変さイコール愛情の深さがあるからこそ感じてもらえたと思います。



みんなが今回の授業を通して体験できたこと、今まで気づかずにいたことを多く学ぶことが出来たことをクラスを代表して尾垣君より保健師にお礼の言葉がありました。4月よりみんな中

学生になります。

この日の授業は365分の1日でしかないかも知れませんが、この授業を通じて体験したものは一生のものになります。将来進路や仕事を選ぶときに今日の体験が人生の岐路を分けるかもしれません。でも、決してそれは結果に囚われるのではなく経験に裏打ちされ自ら考えぬいた英断として自分の人生を進んでいって欲しいと思います。

また、保護者の方には子どもたちとのコミュニケーションのポイントとして

\* 子どもの話や質問をはぐらかすことなく、じっくり聞いてあげる

\* 親が答えられないことでもおざなりにしない

\* 子どもが小さい時の話を時々することを意識していただきたいと思います。

なかなか分かっていてもいざとなると簡単に出来ないものです。

ここでもう一つ。町の図書館には親子で気軽に学べる「思春期向けの身体と心の本」を設置してあります。この機会にコミュニケーション+子どもの成長を一緒に勉強するのもいい機会ではないでしょうか。

（教委）

## 町民レクリエーションが開催されました



平成 25 年 02 月 04 日

2月3日（日）に、第10回町民レクリエーション大会（秩父別町体育協会主催）が開催されました。

競技は町内会対抗で行われ、10町内会40

0名の参加があり、紅白玉入れ、スカットボール、ドッチビー、5色綱引きの4競技が行われ、幅広い年代の参加があり交流を深めていました。

競技では、町内会「対抗」のためか、大会後の祝賀会のためか、上位を目指し競技に力が入った選手の方も多く、白熱した戦いが繰り広げられました。勝負に対する「執念」を感じることもできた大会でした（なお、ほとんどの競技は、和気あいあいと和やかな雰囲気で行われていました）。

### 「冬を楽しもう！みんなで一緒に雪あそび」を開催します



平成 25 年 02 月 06 日

2月10日（日）午前10時～午後3時まで、秩父別町ファミリースポーツセンター周辺において、「冬のイベント」を開催いたします。

当日は、「チューブ滑り台」や「犬ぞり」「フリスビードッグ」「スノーモービル」等を体験することができます。

また、昼食は「豚汁」や「おにぎり」を準備しています。

寒い冬のひと時を、ご家族一緒に楽しみませんか？

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 「冬を楽しもう！みんなで一緒に雪あそび」が開催されました



平成 25 年 02 月 12 日

2月10日（日）秩父別町ファミリースポーツセンター周辺において、「冬のイベント」（主催 まちづくり協働隊、犬ぞり愛好会）が開催されました。

当日は穏やかな天候に恵まれ、約150名の来場があり大きな賑わいを見せました。

参加された子どもたちは、大きな「チューブ滑り台」や、雪原を疾走する「犬ぞり」「スノーモービル」のスピードに感動を覚えながら、北海道の冬の素晴らしさを体感し、笑顔あふれる素敵な1日になりました。

### 秩父別町ご当地グルメ第9回試食会が開催されました。



平成 25 年 02 月 13 日

2月8日（金）に、ご当地グルメ試食会（9回目）が開催されました。

試食会としては最終で、プロデューサーのヒロ中田さんをはじめ、大勢の関係者に出席をいただきました。

最終ということで「ちっぷべつ緑のナポリタン」が完成し、いよいよデビューに向けての準備に入ります。

この日は各店舗2食を提供する形で調理し、一食が試食用、もう一食がリーフレットやポスターの撮影用として準備をしました。

新鮮なブロッコリーが提供できる、6月29日（土）にデビューしますので、お楽しみにしてください。

### 双子の羊



平成 25 年 02 月 13 日

2月5日（火）に町観光体験牧場「めえ～めえ～ランド」にてサフォークの双子（共に雌）が誕生しました！

めえ～めえ～ランドは現在冬期間予約営業中のため、見学を希望される方は秩父別町観光振興有限会社（0164-33-3833）まで事前にご連絡下さい。

### 全国中学校スキー大会閉幕



平成 25 年 02 月 14 日

秩父別中学校の笹川拓巳君（3年）が出場した第50回全国中学校スキー大会が2月6日閉幕しました。

大会当日のコースコンディションは北海道勢にとってシーズン終盤の様な状態の中で行われ、その影響か成績もあまり振るわず、笹川君も回転21位、大回転途中棄権となり、かなり悔しさの残る結果となりました。

これまでを振り返って思うことは、スポーツを通じて日頃の努力の積み重ねにより全国大会と言う大舞台を経験できたのは選手個人だけでなく同じ学校に通う生徒みんなに刺激を与えたのではと思います。

### 広域無線LANシステムの説明会が開催されました



平成 25 年 02 月 18 日

2月15日（金）に「広域無線LAN」を活用した、インターネットサービスの導入に向けた説明会が開催されました。

現在、町では「農家地区」において、この広域無線LANを活用したインターネット環境の整備を進めたいと考えております。

また、既に「市街地区」では、NTTの光回線を誘致する意向で、フレッツ光を誘致する会（商工会内）が、活動を進めています。

このことにより、町内ほぼ全域において、高速ブロードバンド環境が整備され、快適なインターネット環境が整います。

広域無線LANは4月の導入に向けた準備を進めているところであり、説明会では利用検討されている皆様が熱心に聞き入っておりました。

## 「光回線」整備に関する要望を行いました



平成 25 年 02 月 21 日

2月20日(水)にNTT東日本旭川支店(酒井浩一支店長)あてに、光回線整備に関する要望を実施しました。

秩父別町におけるインターネット環境は、既にADSL回線が整備されているところですが、光回線については整備されていない状況です。

町民から多くの要望があり、「秩父別町ヘフレッツ光を誘致する会」(事務局 秩父別町商工会内)の誘致活動による240件以上の事前申込書と併せて提出しました。

光回線の早期整備の実現が強く望まれます。

## 笹団子をどうぞ!



平成 25 年 02 月 28 日

22日、町内の農産加工グループ「ちっぷの里(代表:香川桂子さん)」が、小中学校を訪問し、子どもたちに出来たての笹団子を寄贈しました。

ちっぷの里のメンバーは、朝早くから全生徒約150名分の笹団子を作り上げ、冷めないよ

うにと発砲スチロールの箱に入れ持ってきてくれました。

寄贈された笹団子は、給食の時間に配られ、みんなで美味しそうにいただいでいました。

## 全国中学校スキー大会結果報告



平成 25 年 03 月 13 日

全国中学校スキー大会に出場した秩父別中学校3年生笹川巧巳君が3月12日に町教育委員会へ結果報告に訪れました。

結果は兄の俊哉君を超えることが出来なく残念であったが、自分の今のレベルでの力を理解し高校ではもっとしっかりトレーニングし励みたいとの抱負に対し、教育長からは高校では是非兄弟対決が実現できるよう頑張してほしいと激励をされました。

## 春よ来い



平成 25 年 03 月 27 日

農家の春作業が始まりました。

水稲の育苗ハウスにはビニールがかかり、4月上旬の種まき作業に向け着々と準備が進めら



れています。

その一方、積雪が多く融雪が進んでいけないのが心配されます。現在の積雪は119cmです。

昨年のように、これから気温が上がり雪解けが進むことを心からお祈りいたします。

### 学習支援員退任



平成 25 年 03 月 28 日

平成 24 年度より設置しました初代秩父別中学校学習支援員の村田さんが退任しました。

中学校での放課後学習の定着に寄与していただき、自学自習の礎を築いて頂きました。そんな彼女の親身な指導に生徒達から卒業式では感謝の言葉が述べられました。

村田さんは、4月から地元釧路管内の学校で教鞭を執ることが決まり本校を離れることになりました。秩父別中学校で培った教師力を新天地でいかに発揮してがんばって欲しいと思います。

また、4月からは小・中学校に新たな学習支援員が配属になりますので彼らの活躍に期待したいところです。

### トマトの苗の様子



平成 25 年 03 月 28 日

こちらは、町内にある育苗施設で育てられている加工用トマトの苗の様子です。

今はこんなにちいさな苗ですが、夏になるとたくさんの実をつけ、秩父別町特産品のトマトジュース「あかずきんちゃん」の原料となります。

次回は、4月に生産者の方へ引渡される時の苗の様子をお伝えしたいと思います。